

22春闘ペーパー6000円獲得！

労働組合の使命に沿って奮闘しよう！

第144回拡大地方本部委員 開かれる
去る二月十九日、国労岡山地方本部は、岡山市内に於いて第一四四回拡大地方本部委員会を開催し、JR西の人減らし優先施策反対、二〇二二春闘勝利、組織強化・拡大等の直面する課題を含む『当面する闘争方針』を決定した。



委員会は、議長に小川委員(岡山連合分会)を選出し、天野地方本部委員長から、コロナ関係、JR西のコスト削減、二春闘、組織拡大について述べられ、「何もしなければ何も生まれてこない！」等積極的展開の姿勢が訴えられた。来賓には、県労会議・鷲尾副議長「国民を巻き込んだ国民春闘にしよう」、国労西日本本部大北書記長からは、「二春闘交渉状況、JRの安全問題、カー線問題、組織拡大等訴えら

共済担当者会議報告



2月19日、岡山国際交流センターに於いて、交運共済担当者会議が開催された。会議には、中国支所白井総括事業推進部長、岡山事業部小林所長が出席され、①「2022年7月期任意共済の加入促進の取り組みについて」、②「2023年7月こくみん共済coop契約移転について」の説明がありました。

- ① については、例年通りですが、一層の各種加入促進と、22年4月28日の締切日厳守。新型コロナ感染症の給付金も行われている状況報告も。
- ② 2020年2月に2019年検査(厚生労働省生協検査)で強い指導を受け、人件費や事業費が問題となり、2021年5月10日に、こくみん共済と交運共済で設置となっています。※現在、協議中。

白井部長から、契約移転後の共済制度、組織形態などの大まかな説明があり、出席者から、イ、総合共済はどうなるのか。(共済)「残る予定(改正)」。ロ、掛金が高くなるのではないか。(共済)「マイカー共済等団体割引で安くなる」(事故対応も変わらない)。ハ、賃金控除はどうなるのか。(共済)「現職は24協定、退職後は口座を作る(厳守で)」。ニ、2023年7月移行についてどうなるのか(共済)。「事故対応等是不変わる。漏れが無いようにやってほしい」。ホ、手続きはいつからか。(共済)「マイカーは個人で対応。それ以外は、23年2月ぐらいから書留で改悪と加入用紙が送付される。詳細は協議中なので」。ヘ、協議進行内容を早めに教えて欲しい。(共済)「機会ごと対応していきたい」。以上 ※詳細についてこれからの事。

れた。へ討論では、各地方委員から、各自職場の近況報告、組織拡大の取り組み、昨年九・二七倉敷駅待避不良に対する団交について、JAL物販の取り組み、国労掲示板について、スト要請について等が述べられ、執行部側から、それぞれの対応説明・答弁が行われ、青山地方本部書記長の集約後、「当面の闘争方針」案が採択され、意思統一が成功裡に終えた。